（様式第１号）

障 が い 者 控 除 対 象 者 認 定 申 請 書

（　　　　　）年申告用

年　　　月　　　日

福山市福祉事務所長　様

申請者　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名　前

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 認定を受けようとする人との続柄

次の者について，所得税法施行令（昭和４０年政令第９６号）第１０条及び地方税法施行令（昭和２５年政令第２４５号）第７条又は第７条の１５の７に定める障がい者・特別障がい者としての認定を申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対　象　者 | 住　所 | 福山市　　　　　町　　　　丁目　　　　　番　　　　号　　　番地 |
| フリガナ |  |
| 名　前 |  |
| 生年月日 | 　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日　　（　　　　　歳） |
| 日常生活状況等該当項目の番号に○印を付すこと（　　　　）年中の状態日常生活状況等 | １　杖等を使用し，かつ，時間がかかっても自分で歩ける。２　付き添いが手や肩を貸せば歩ける。３　歩行不可能（ねたきり）４　スプ－ン等を使用すれば自分で食事ができる。５　スプーン等を使用し，一部介助すれば食事ができる。６　臥床のままで，食べさせなければ食事ができない。７　自分で便所へ行ける。８　誘導すれば自分で便所へ行く。９　介助があれば簡易便器でできる。1. 時々失禁する。
2. 常に失禁する。
3. 自分で入浴できる。
4. 自分で入浴できるが，洗うときだけ介助を要する。
5. 浴槽の出入りに介助を要する。
6. 自分で入浴できないので全て介助する。
7. 自分で着脱できる。

17　手を貸せば着脱できる。　　　　　　※裏面へ続く　　　　　　　　　　　　　　18　自分で着脱できないので全て介助する。　（「ねたきり老人」の方については，以上の記述で終了）19　衣服等を汚す。20　場所をかまわず放尿，排便する。21　糞尿を弄ぶ。22　タバコ等の火の不始末が時々ある。23　火を常に弄ぶ。24　自分の衣服を裂き，破く。25　自分の身体を傷つける。26　自殺を図る。27　家中をあてもなく歩きまわる。28　屋外をあてもなく歩きまわる。29　時には興奮し，騒ぎたてる。30　しばしば興奮し，騒ぎたてる。31　いつも興奮し，騒ぎたてる。32　乱暴なふるまいを行う。33　他人に暴力をふるう。 |
| 同　意　事　項 | 認定審査に必要な情報について，福祉事務所長が調査することに同意します。　　　　　　　　対象者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代筆者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　対象者との続柄　　　　　　 |